

令和6年1月30日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
岐阜県美術館	学芸係 教育普及係	西山 恒彦 後藤 正行	直通 058-271-1314 FAX 058-271-1315

クロスアート4「ビロンギングー新しい居場所と手にしたものー」を開催します

岐阜県ゆかりの美術家を紹介するシリーズ企画、クロスアート展を「ビロンギング」と題して開催します。社会は多様かつ包括的になり、個々が抱く愛着や属性への意識もまた尊重されるようになっていきます。「ビロンギング」という言葉には「持ちもの」や「所属」といった意味があります。本展では、岐阜から出発し異なる境地に属して新たなものを手にし、世界的評価を受ける作家たちを紹介します。

1 会期 令和6年3月29日(金)～6月23日(日)

10:00～18:00

4月19日(金) 5月17日(金)、

6月21日(金)は20:00まで夜間開館

※展示室の入場は、閉館の30分前まで

※休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

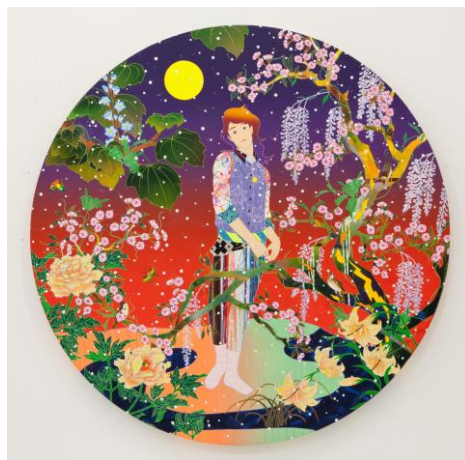
2 場所 岐阜県美術館 展示室3 (岐阜市宇佐4-1-22)

3 観覧料 一般：1,000円(900円)

大学生：800円(700円)

高校生以下無料、()内は20名以上の団体料金

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証の交付を受けている方とその付き添いの方(1名まで)は無料



松山智一《Unthinkable Forgiven》2018年

■ 出品予定作家

作家名	解説
まつやまともかず 松山智一	高山市生まれ、2002年渡米後独学で表現様式を確立。古今東西の美術や大衆文化からサンプリングしたイメージを独自の表現で再構築した作品で世界的な評価を受ける。
きみか 公花	岐阜市生まれ、スペインのセビリヤを拠点とし、植民地支配の影響が残る西サハラ的女性たちが身につけるメルフファ(スカーフ)を使った作品が代表作となる。
ごとうあきのり 後藤映則	各務原市生まれ、キネティック・アート(動く立体作品)の流れを汲み、作品に光線を照射して生まれるアニメーションで運動を表現する。
よこやまなみ 横山奈美	羽島郡笠松町生まれ、ネオンサインに代表される日常の取るに足らないモチーフを精巧に描き上げることで、絵画のもつ崇高さを引き出す。
やまうちしょうた 山内祥太	岐阜市生まれ、メディアアートで注目されると、コロナ禍に身体をさらすパフォーマンスに傾倒し、顔や皮膚、体臭などの身体を表層をモチーフにする。

本資料に関するお問い合わせ

岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22

TEL 058-271-1314(直通) FAX 058-271-1315

URL: <https://kenbi.pref.gifu.lg.jp>

美術館の情報を
発信しています



県美術館
Webサイト



公式Facebook



公式Instagram



公式X(旧Twitter)

E-mail: kouhougifukenbi@govt.pref.gifu.jp